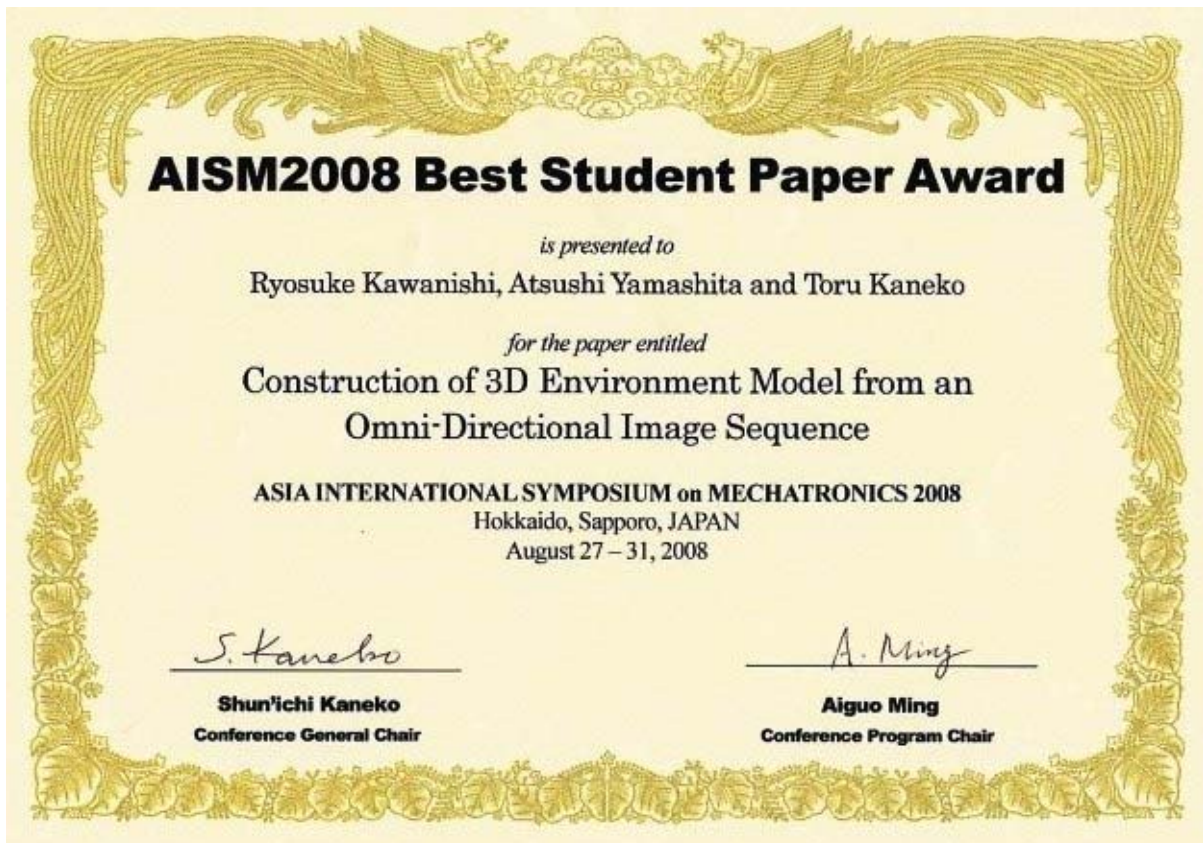


金子・山下研究室 修士 2 年 川西亮輔君 Asia International Symposium on Mechatronics 2008 AISM2008 Best Student Paper Award 受賞

機械工学科 計測情報分野 金子・山下研究室の修士 2 年 川西 亮輔君が、2008 年 8 月 27～31 日に開催された国際会議 Asia International Symposium on Mechatronics (AISM2008) において、「Construction of 3D Environment Model from an Omni-Directional Image Sequence (著者：川西亮輔・山下淳・金子透)」の発表により、Best Student Paper Award (最優秀学生論文賞) を受賞しました。

AISM2008 では 10 カ国以上からの論文投稿があり、厳正な査読により採択された論文のみ発表が行われました。川西君は、多数の学生発表のうち上位 4 件の Finalist (最優秀学生論文の最終候補者) に選ばれ、英語によるプレゼンテーションの結果、更にその中で最優秀であると認められました。





受賞の瞬間



実行委員会メンバーと記念写真

受賞者 川西亮輔君のコメント

この度、Third Asia International Symposium on Mechatronics (AISM2008)において Best Student Paper Award を頂きました。まだ発展中の研究ではありますが、このような賞を頂くことができたことはたいへん有難いことであり、光栄に思います。

今回このような賞を頂くことができたのは、日頃から研究方針・研究内容等について熱心に指導して下さった金子透教授、山下淳准教授、そして様々な場面において協力して下さった金子・山下研究室の院生・学部生の皆さんのおかげです。この場をお借りして、深く御礼申し上げます。

今回の受賞を励みとし、今後も研究のさらなる発展を目指して頑張っていきたいと思います。